

小中一貫教育実践校

開進第二中学校・南町小学校・向山小学校

中学校区の特徴

- 9年間を見通した系統的な人権教育や行事の実践・授業研究による交流
- 学力保障への取組
- 人権教育課題改善カリキュラムの工夫改善

目指す児童・生徒像

- 個々の違いを認め理解し、互いの人権を尊重する児童・生徒
- 善悪を正しく判断し、勇気をもって行動できる児童・生徒
- いじめや暴力を排除し、望ましい人間関係を築いていく児童・生徒

I 小中一貫教育の推進

1 目指す児童・生徒像の具現化に向けた取組

(1) 学力・体力の向上

- ① 家庭学習調査（家庭学習の時間を1週間程度調査し集計）
- ② 校区別協議会（小・中学校教員の相互協力による授業実践）
- ③ 部活動体験（近隣小学校に声かけし昨年度より期間を長くして実施）
- ④ 3校連絡会（今年度の反省と来年度の計画）

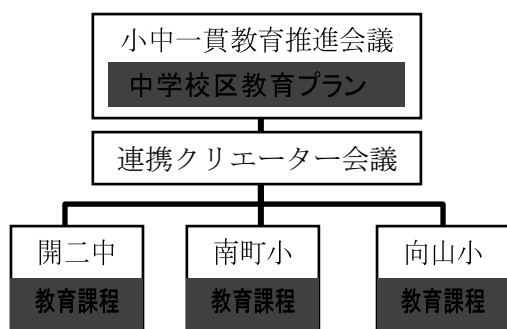
(2) 豊かな人間性・社会性の育成

- ① 3校合同研修会（人権にかかわるもの）
- ② 校区別協議会（人権にかかわる授業発表）

(3) 安定した学校生活

- ① 中学校生徒会による小学校訪問（いじめ撲滅への取組・「思いやり宣言」の紹介）
- ② 小学校高学年児童の中学校合唱コンクール見学（小中交流）

2 教育プラン推進のための推進組織



主な実践(年間計画)

- 6月：第1回校区別協議会（向山小会場）
- 8月：3校合同研修会
- 9月：中学校部活体験
- 11月：第2回校区別協議会（開進二中全会場）
- 11月：中学生徒会「思いやり宣言」の紹介
- 3月：開二中合唱コンクール
- 3月：3校連絡会